

事業評価シート（平成23年度分）

1. 事業の位置付け

事務事業名	公園整備事業		
事業担当	まちづくり事業部 みどり公園・水辺課		
事業種類	●ハード ○ソフト		
総合計画の位置付け	'03	基本目標3 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち	
	'02	②〈住みごこち〉人にやさしい居住空間をつくる	
	'02	2 身近な生活環境を充実する	
根拠法令等			
対象・受益者	市民	事業期間	
委託、協働	【委託： <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> その他 】 【協働： 自治会など 】		
目的・目標		事業の概要	
市民が快適でやすらぎを感じられる、みどり豊かな魅力ある公園が充実しています。		市民が潤いとやすらぎの場を享受し、歴史・文化・スポーツに触れ合う機会を増やすため、住区基幹公園等の整備を進めます。また、施設の老朽化が進んでいる公園については、再整備を行います。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名					単位	
	説明・算定式						
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
	目標						
	実績						
活動指標②	指標名					単位	
	説明・算定式						
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
	目標						
	実績						
成果指標①	指標名	公園整備進捗率				単位	%
	説明・算定式	平成24年度までの指数累計に対する当該年度までの指数累計の率。公園整備:7、公園再整備:2、安心・安全支援事業:1(平成22年度から)					
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
	目標		55	80	100		
	実績		55	80			
成果指標②	指標名					単位	
	説明・算定式						
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
	目標						
	実績						
進捗状況	①：予定どおり						
	遅れている理由						
平成23年度 の検証結果							
寺田縄えのしろ公園の整備及び達上ヶ丘公園の再整備を行いました。また、高麗山公園(湘南平)の桜の補植を実施しました。							
平成23年度 の検証結果	A：成果があがった						

事業分析	項目	分析の視点	先の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input checked="" type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	公園への多様化する市民ニーズにこたえるために、幅広い参加者からの意見を取り込む手法は必要性が高いと思われます。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	市民が公園作りの段階から参加することによって、公園への愛着を持つことが期待され、その後の公園行政への協力も得られることから、有効性は高いと思われます。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	管理運営のワークショップを行うことによって、公園維持管理運営を市民と行政が協働で行っていくことから、妥当性は高いと思われます。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	公園作りだけでなく、管理運営までのワークショップに発展させて、市民と行政の役割を決め、協働することによって、効率の良い管理を行うことができます。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
今後に向けた課題の分析		公園整備においては、ワークショップなど地域住民との協働により、整備を進める必要があります。また、公園施設の老朽化に対応した長寿命化計画に基づく整備が必要となっています。		

3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成21年度 決算額	平成22年度 決算額	平成23年度 決算額	平成24年度 予算額
事業内容		文化財発掘調査、高麗山公園再整備	塚越公園整備、高麗山公園再整備、街区公園再整備	高麗山公園再整備、街区公園再整備、(仮称)寺田縄北公園整備工事	高麗山公園再整備、霊園再整備
財源内訳	国庫支出金	62,180	51,499	52,900	0
	県支出金	0	0	13,213	0
	起債	58,000	32,600	116,400	0
	その他 特財	0	0	6,850	0
	一般財源	23,757	14,302	32,054	2,500
事業費 (A)		143,937	98,401	221,417	2,500
執行率 (%)		88.78	58.75	91.08	
内訳	職員 (人)	1.90	1.90	2.95	1.43
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.05	0.05
人件費 (B)		15,877	15,693	24,075	11,632
フルコスト (A+B)		159,814	114,094	245,492	14,132

4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成25年度の取組方針	桜の補植による観光地としての魅力の維持など公園の再整備を進めます。また、公園の再生に向け、既存施設に固執しないなどの視点も取り入れながら、長寿命化計画を策定します。
課長コメント	現在、公園整備においてワークショップは必要不可欠となっています。今後も、公園整備計画に合わせ市の方針は提言しますが、市民・地域が何を求めているのか検証するとともに協働で実施していきます。